



12月 ひのてたより

令和6年12月1日
ひので保育園

朝晩は寒さも増し、冬らしくなってきましたね。保育園や街のあちらこちらにクリスマスの飾りが見られるようになり、今年も残すところ後一か月になりました。

寒いとつい部屋の中で過ごしたくなるのは大人の感覚で、子どもは戸外が大好きです。天気の良い日はできるだけ戸外にでて、たくさん体を動かしたり、運動機能を高めたりして風邪などをひかない元気な体を作っていきたいと思います。

ひのでオリンピック2024!

夢ひらけ! 小さな力は∞



お母さんと一緒に健康コース頑張れ~!



保護者の方も心を一つにえい、えい、えいやさー!



鬼太郎のキャラクターに大変身! ご協力ありがとうございました!



第20回わくわくふれあい会へのご参加ありがとうございました。そして、たくさん盛り上げていただき、楽しい時間を過ごすことができました。



お知らせ



☆保育参観週間について

1月20日(月)~1月23日(木)を予定しています。日程のアンケートと詳細は、後日お知らせします。

☆就労証明書について

来年度の入所手続きに必要な「就労証明書」の用紙は、1月になって配布致します。
「就労証明書」の保護者記入欄に記入し、各事業所に提出し、証明してもらってください。
提出期限は、1月17日(金)です。よろしくお願い致します。

♡Happy Wedding♡

堀上佳穂莉先生が結婚されました。おめでとうございます!

「いい甘え」「悪い甘え」とは？

「甘え」と言ったら「よくない」「悪い」と思いがちですが、「甘え」は心理学的にすごく大事な意味があるのです。「甘え」には「いい甘え」と「悪い甘え」があります。「いい甘え」を「甘えさせる」といい、「悪い甘え」を「甘やかす」といいます。この2つの違いを知ることが、大事なことだと言われています。



情緒的な要求というのは、例えば「抱っこして」「話を聞いて」など、子どもの情緒的な要求に答えることが「甘えさせる」ということで、大事なこと、必要なことなのです。

「お菓子買って」「おもちゃ買って」「お金ちょうだい」など、物質的な要求にいわれるがままにこたえるのは、「甘やかす」ということであまりよくありません。

2つ目の違いは……



できないことを手助けするのは、大事なことで必要なこと！ まだまだ子どもですから、できないことはあります。できないことを手助けされることで、自分が困った時に人に助けを求めてもいいんだ、ちゃんと助けてくれるんだという人に対する信頼感が育っていきます。



子どもができることは、どんどん子どもに任せていくことが大切です。年齢に応じて、できることは増えていきますから、失敗を恐れずに一人で頑張っている姿を見守っていきましょう！

適切な甘えは、子どもの自己肯定感を育てます。ですから、子どもの情緒的な要求にこたえたり、できないことを手助けしたりと甘えを受け止めることは、大事なことなのです。甘えを受け止めてもらったときに、子どもの心は安心感をもらい、また自分が大事にされていると感じるでしょう。